



札幌スタイル認証 審査要領

I 札幌スタイル認証に関する認証審査委員会の設置

- 札幌スタイル認証の審査にあたっては、札幌市附属機関設置条例の規程に基づき「札幌スタイル認証審査委員会（以下、「認証審査委員会」という。）」を設置します。
- 認証審査委員会は、札幌スタイル認証事業実施要綱に基づき審査を行います。
- 認証審査委員会は、デザイン、企画、製造、流通及び中小企業支援に関連する専門家数名程度により構成します。
- 委員長1名、委員長補佐1名を選出します。
- 委員長は、認証審査委員会を組織し、札幌スタイル認証の審査が適切に実施されるよう、総合的な見地からディレクションを行います。また委員長補佐は、委員長を補佐するとともに、必要に応じてその代理を務めます。
- 認証審査委員会の審査員委嘱期間は、委嘱の日から同年12月31日までとします。

II 札幌スタイル認証の審査

認証審査委員会は、札幌市の産業振興に貢献し、シティプロモートに寄与するかどうかを前提に、以下に示す札幌スタイルの目的や目指す姿、コンセプトなどに基づき、総合的な見地から審査を行います。

札幌スタイルの目的

札幌のまちのブランド力を活かし、さまざまな企業や人材が連携してビジネスを生みだしていく、ネットワーク型の産業を育てます。

札幌スタイルの目指す姿

札幌の暮らしの魅力を商品化するユニークで創造性の高い企業群が活躍し、札幌市民のみならず、国内外から支持されている状態を目指します。

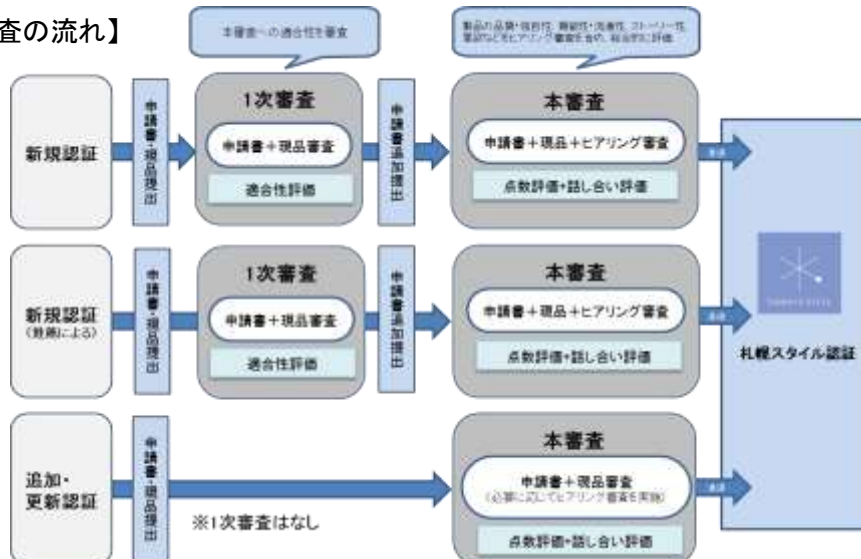
札幌スタイルのコンセプト

「札幌スタイル」は、自然と都市が共生する、次の世代の生活像を追求する活動です。質の高い生活を実現するために優れたものを探し出しつくり出し、デザイン・開発から生産、流通、そして生活形成へとつながります。

III 審査の手順

札幌スタイル認証の審査では、「1次審査」、「本審査」の2つの段階を経て、札幌スタイル認証製品を確定します。各段階の審査の具体的な進め方等については、以下の通りです。

【認証審査の流れ】





◇ 1次審査（新規認証審査への申請のみを対象としたスクリーニング）

申請者から提出された申請書と製品をもとに、「札幌スタイル認証評価基準」に沿って、本審査への適合性について各審査員が個別に評価し、その集計結果により本審査の対象とすべきかどうかを判断します。

1次審査を通過した場合、その通知から10日以内に本審査に向けた詳細な申請書を提出してもらいます。

◇ 本審査

本審査は「点数評価」と「話し合い評価」の2つの評価により審査を行います。

■ 申請書、製品現品及びヒアリングによる点数評価

申請書、製品現品、申請者へのヒアリングをもとに、「札幌スタイル認証評価基準」に沿って、札幌らしさや製品の特長、申請者の取組姿勢などについて、各審査員が個別に点数評価を行います。

※ 申請書・現品をもとに事前評価をした上で、ヒアリング審査を経て最終的な評価を確定します。

■ 話し合い評価

各審査員が個別に行った点数評価の結果を集計し、その集計結果をもとに審査会内で話し合いによる評価を行い、最終的な認証製品を確定します。

IV 審査の実施

- ・ 審査は原則、申請期間終了日より2ヶ月以内に、委員長が招集し実施します。
- ・ 必要と認められた場合、委員長が製品の審査に適する専門家を招集し意見を求めます。

V 審査結果の公開

- ・ 認証審査委員長は、審査を行ったすべての札幌スタイル認証申請製品について、その審査結果と審査内容を札幌市に報告します。
- ・ 札幌市は、これらの審査結果を元に認証を決定し申請者に通知するとともに、札幌スタイルのウェブサイトなどを通じて公開します。
- ・ 申請者以外からの個々の審査対象の審査内容についての問い合わせには、原則回答しません。

VI その他

- ・ 審査員自身関わった申請製品の審査
審査員自身が企画・製造に関わっており、利益供与がある場合は当該審査員がその申請製品の審査に関わることを一切禁止します。
- ・ 審査情報についての守秘義務
審査員は、申請対象に関わる機密情報ならびに審査経緯など、審査を通じて知り得た情報を第三者に漏らすことを一切禁止します。
- ・ 製品サンプルの取り扱いについて
認証が確定した製品ブランドの製品サンプルについては、審査後写真撮影や認証授与式で使用するため、札幌市が一定期間保管する場合があります。



札幌スタイル認証評価基準

評価項目

【1次審査 評価項目】

本審査への適合性評価（2段階評価）

札幌スタイルとしての適合性や製品としての完成度などを総合的に判断し、本審査（ヒアリング審査）の対象とすべきかどうかを評価します。評価基準は「○（ヒアリング審査が適当）」、「×（ヒアリング審査は不要）」の2段階とします。

【本審査（点数評価） 評価項目】

I～IVの評価は、評価表の評価基準に沿って、1～5点の5段階で評価を行います。項目ごとにウェイトを設定し、評価点にウェイトを乗じた評価得点で最終的な評価を行います。

I. 「製品」評価（5点×6＝30点）

製品そのものの完成度を評価します。

【評価項目】

機能性、意匠性、品質、独創性などを総合的に評価

II. 「ストーリー性」評価（5点×6＝30点）

製品の背景やコンセプトなど、札幌スタイルとして発信する場合の製品のストーリー性を評価します。

【評価項目】

札幌スタイルらしいストーリーやコンセプト、製品誕生の背景など、製品にまつわるストーリー性を総合的に評価

III. 「商品」評価（5点×4＝20点）

製品の「商品」としての売りやすさや取り扱いやすさを評価します。

【評価項目】

価格、販売ルートやターゲットとの適合性、パッケージの有無、生産性、安全・安心への配慮などを総合的に評価

IV. 「意欲」評価（5点×4＝20点）

申請者の意欲を評価します。

【評価項目】

生産力強化や販路開拓、札幌スタイルPRに資する活動全般への意欲を総合的に評価

V. その他備考

I～IVの評価項目には該当しないが、評価すべき（あるいは評価すべきでない）と判断される点について審査員が自由に記載し、話し合い評価の際の参考とします。

【具体的な記載想定例】

- ・ 「製品ブランドは札幌らしいが、その内この製品だけは札幌らしいとは言い難い」
- ・ 「素材がすべて道内で製造されたものを使用しているので評価すべき」
- ・ 「得意分野・不得意分野を相互に補う効果的な連携体制が構築されており評価すべき」



評価基準

1次審査は申請書及び製品現品、本審査は申請書（追加提出分を含む）、製品現品及びプレゼンテーションを元に、審査員が評価表（別添1）に評価を記載します。記載後、事務局が評価結果を集計し審査員全員に開示します。

本審査では、集計結果により話し合い評価時における審査の方向性が決まります。集計結果の評価基準は、以下のとおりとします。

【1次審査 評価基準】

「○」の評価を付けた審査員が全体の半数に満たなかった場合、当該製品については本審査を行わず、認証対象外とします。

【本審査 評価基準】

評価項目ごとに審査員の平均点を算出し、以下の認証基準と照合します。

<認証基準>

- (1) 「Ⅰ. 製品」評価と「Ⅱ. ストーリー性」評価の合計が40点以上（満点は60点）
- (2) Ⅰ～Ⅳの評価点の合計が70点以上（満点は100点）

(1)、(2)の条件をいずれも満たす場合は認証するとの考え方を、満たさない場合は認証しないとの考え方を議論の出発点として、話し合いによる審査を行います。

※札幌市が指定する団体からの推薦を受けた製品については、(2)の取り扱いに際し、Ⅰ～Ⅳの評価点に15点の加算点を加えたものを合計点とみなします。

話し合い評価による認証

開示された集計結果をもとに、審査会による話し合い評価を行い、最終的な認証製品を確定します。

話し合い評価は、評価基準を満たしているかどうかを原則としながらも、以下のような点なども考慮して議論を行います。

- ・ 「Ⅴ. その他備考」の記載内容（具体的な内容について審査員から提起し議論）
- ・ 評価基準を満たすと評価をした審査員の人数 など



(参考) 札幌スタイル認証 評価シートおよび集計結果イメージ

(評価シート)

審査NO	S1	S2	S3	S4
------	----	----	----	----

【1次審査】 本審査への適合性評価

評価項目	評価点 ウェイト				
本審査への適合性	-				

【本審査】

I. 「製品」評価 (5点×6倍)

評価項目	評価点 ウェイト				
製品そのものの完成度を評価 【評価項目】 機能性、意匠性、品質、独創性など					
ウェイト計算後の評価点 × 6					

II. 「ストーリー性」評価 (5点×6倍)

評価項目	評価点 ウェイト				
背景やコンセプトなどの製品のストーリー性を評価 【評価項目】 札幌スタイルらしいストーリーやコンセプト、製品誕生の背景など、製品にまつわるストーリー性					
ウェイト計算後の評価点 × 6					

III. 「商品」評価 (5点×4倍)

評価項目	評価点 ウェイト				
製品の「商品」としての売りやすさや取り扱いやすさを評価 【評価項目】 価格、販売ルートやターゲットとの適合性、パッケージの有無、生産性、安全・安心への配慮など					
ウェイト計算後の評価点 × 4					

IV. 「意欲」評価 (5点×4倍)

評価項目	評価点 ウェイト				
申請者の意欲を評価 【評価項目】 生産力強化や販路開拓、札幌スタイルPRに資する活動全般への意欲を総合的に評価					
ウェイト計算後の評価点 × 4					

		総合評価点				
--	--	-------	--	--	--	--

V. その他備考

(自由記入)					

(集計結果イメージ)

評価項目／審査員	A	B	C	D	E	F	平均・可否
【1次審査】							
札幌スタイル認証審査への適合性評価	○	○	○	×	○	○	適合

【本審査】							
I. 「製品」評価 (30点)	24	24	24	24	24	24	24.0 /30
II. 「ストーリー性」評価 (30点)	18	24	24	18	24	18	21.0 /30
III. 「商品」評価 (20点)	12	12	12	12	12	12	12.0 /20
IV. 「意欲」評価 (20点)	12	16	12	12	16	16	11.5 /20

認証基準への適合

I + II	42	48	48	42	48	42	45.0 /60
I + II + III + IV	66	76	72	66	76	70	71.0 /100

評価基準(I+II ≥ 40 かつ合計 ≥ 70)

適合前提